

四日市市立水沢小学校

学校だより

令和8年5月22日 第11号



グランドデザイン めざす子どもの姿「ともに考え ともに学ぶ子」

めざす子どもの姿

ともに考え ともに学ぶ子

自分もなかまも大切にする

心身ともにたくましい子

あいさつができる子

発見！水沢っ子の素敵な姿!!～学びに向かう子どもたちの素敵な姿です！～

5月も半ばを過ぎ、1学期も折り返しに向かう時期となりました。4月、新学年となってから約1か月。子どもたちが学びに向かう姿が、日々の授業の中で、しっかりと現れてきています。「学ぶことが楽しい」「なかまとかかわることがおもしろい」「考えや意見の違いを聴き合うことが楽しい」など、子どもたちの学びに向かう姿をお伝えします。

5年生 筋道を立てて書く



国語科「地域のみりよくを伝えよう」の学習の一場面です。一人ひとりがタブレット端末に向かって、地域の魅力を伝えるために、どのようなことを調べていくとよいかをイメージ図に表す活動を行っていました。水沢のお茶のこと、水まつりのこと、四日市の工業のことなど、水沢地区や四日市市のことをテーマに、歴史や現在の様子、観光スポットなどを線でつなげながら、整理をしました。自分が選択したテーマに向

かう子どもたちの集中力と、次から次へと課題を見出しながら整理する姿は、とても素晴らしいです。出来上がりの作文が楽しみです。



3年生 自分で選択しながら学ぶ



図画工作科の時間。切り出しカッターを使って、一生懸命、いろいろな形を切り出しています。星や円、楕円、三角形、六角形など、切り出す形はさまざま。子どもたちはカッターを上手に使いながら、次々と形を切り出しました。台紙を回転させたり、自分が位置を変えたりしながら、切りやすいようにカッターの刃の向きを考えながら取り組みました。開いた空間には、セロハンを貼り、通ってくる光の色の違いを楽しむ作品が出来上がります。「どんな色にしようかなあ」「重ねて貼ったらどんな色になるかなあ」と、自分の作品に貼るセロハンの色を選ぶことを楽しんでいました。「自分で考えて自分で選ぶ」子どもたちの表現したい思いから、自分で選択することの良さを味わった場面でした。



2年生 自分の意見や考えを大切に



道徳科で「ともだちとなかよくするためには」という主題の学習に取り組みました。みんなと遊ぶ相談をする白鳥さんは池の中。一緒に遊びたいりすさんですが、泳げません。「りすさんは、およげないからだめ。」この一言から、子どもたちの思考が始まります。「りすさんも一緒に遊べるようにしてあげたらいい」子どもたちは、周りにいるどうぶつたちに重ね合わせて気持ちを出し合いました。最後は、自分自身のことに置き

換えて「友だちには優しく声をかけたい」など、思いをつづることができました。日常で起こる出来事から、自分事として考えることができた2年生でした。



※次号は、6年生、4年生、1年生を紹介します。

(文責 岡本 浩樹)